

青森工業高校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

全日制の課程 工業科（機械科、電気科、電子科、情報技術科、建築科、都市環境科）

スクールミッション（各校の求められる役割、目指す学校像）

企業や大学との連携・協働を生かしながら、質の高い工業教育を推進し、産業社会の変化に対応できる専門的な知識・技術や職業倫理を身に付けるとともに、ものづくりを通じた地域貢献活動等により、協調性や創造性を育み、人間性豊かなプロフェッショナルとして、社会の健全で持続的な発展を担う人財を育成します。

スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）

【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】

- 「協調性、創造性、知識・技術と高い職業倫理観」を育成します。
- 「人間性豊かなプロフェッショナルとして産業界で活躍できる力」を育成します。
- 「健全で持続的な社会の発展を担う力」を育成します。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】

- 基礎的・基本的な学力の定着と、これを礎とした専門的な知識・技術を身に付ける教育課程を実現します。
- 企業の方を講師に迎えた特別授業や、大学等の高等教育機関と連携した探究活動など、各学科の特徴を生かした教育活動を実施します。
- 「実習」や「課題研究」などの科目を通じて、周囲と協働して行う体験的・実践的学習や、地域に貢献できるものづくりの活動を実施します。
- 教科・学科を問わず情報端末を活用することのできる教育活動と、情報とAIを適切に扱うための情報モラル教育を実施します。

【アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）】

次のような生徒を求めています。

- 工業に関する知識と技術に興味を持ち、主体的に学習に取り組む生徒。
- 生徒会活動や部活動、地域貢献活動に意欲的に取り組む生徒。
- 自分を大切にするとともに他者を尊重し、周囲との協調性を持って取り組む生徒。
- 基本的生活習慣が身に付いていて、ルールを遵守する意識が高い生徒。